

議会だより



町議会初[○]の無投票当選!!

10人の定数に10人が立候補

昭和22年の公職選挙法施行以来、初めて無投票で議員が決まった。新聞報道などでも早くからそうした見通しが示されていたが、告示後のポスター掲示場の11番以降の枠に貼られることはなかった。統一地方選ということもあり、特に町村議会議員の「なり手不足」に注目が集まる中、勇退した2名の議員に代わり、女性議員と若手議員が誕生したことで、我が町では欠員を出すことは辛うじて避けられた形だ。

「投票の機会を失いとも残念」との声が多くあった一方で、女性や若手が立ち上がったことを喜ぶ声も聞かれた。

いずれにしても、再び4年後に審判の時を迎える。

住民から町政に関心を持つてもらい、具体的な施策につなげることで次代を拓くべく、質の高い議論の中で当選人が決まる形がやはり望ましいだろう。

特効薬はないが、議会自ら「なり手不足」という新たな課題にも取り組んでいかなければならない。

目次

- 町議会初の無投票当選 1 P
- 議員紹介と抱負 2～3 P
- 5月臨時会 4 P

5月臨時会
No.118
 【令和元年6月7日発行】



令和

議会の新体制決まる

初議会(臨時会)が令和元年初日(5月1日)に開会

平成



議長 **柴田 清正**
8期目 71歳
最上広域市町村圏事務組合議会議員
最上広域連合議会副議長
総務文教常任委員会委員

議長としての経験はあるものの、待ったなしの行政改革が求められる現在、改めてその責任の大きさと重さを実感しています。
「平成」が幕を閉じ、「令和」という新しい時代の幕が開けましたが、町議会初の無投票当選という現実とも向き合い、議員のなり手不足の解消にも向き合っていかなければなりません。
今、地域経済をはじめ、地方自治体の現況は大変厳しいものがありますが、私どもは、町民の幸せを願い、町長をはじめとする執行部と切磋琢磨しながら、更なる町の発展に努めていきます。
議員10名と少数ではありますが、「行動し存在感のある議会」を一步進め、誠心誠意の努力を約束します。



副議長 **須藤 典夫**
6期目 64歳
産業厚生常任委員会委員

歴史ある町議会の副議長という大任を仰せつかり、身に余る光栄であり、同時に責任の重さを痛感しています。
副議長として柴田議長を支え、公正かつ円滑な議会運営に努めます。
現在、町財政の立て直しや少子高齢化に伴う福祉教育など様々な課題に対策が迫りつかない状況が続いています。昨年は豪雨災害もあり、防災に関する関心も高まっています。また、新庄金山道路の工事が進む中、取り残されなかったためのビジョンにも取り組まなければなりません。こうした現状をしっかりと把握しながら、一層の創意工夫と努力を積み重ね、町民の皆様の「信頼と期待」に応えられる議会」を目指して行きます。

抱負
安らぎの心通る金山

未来をひらく青少年を育て、豊かな高齢化社会を。
●誰もが明るく元気に暮らせるまちに！
●観光・文化・農業による地域経済の活性化に！
●安心、安全な住みよいまち」に！
●新しいことにチャレンジするまちに！
●「行政改革の推進と開かれた議会」に！

抱負
皆さんの声で金山を元気にしたい！
希望スタート
●働く場の確保
大規模圃場整備の着工
若手起業家への支援
●観光事業の強化
中小企業、商店への支援
空き家対策の強化
●医療、福祉の充実
上合峠眺望丘を整備
県立新庄病院の早期開院推進
町立診療所の経営改善
●教育、子育て環境の充実
高齢者支援ハウスの整備
「心豊かさをほぐす」教育支援
給食費無償化による支援
●生活道路の拡充
県道(福沢下野線)の改修事業化
除雪・排雪・流雪の研究と整備
●議会改革の継続
議員定数の見直し
議会Web配信の実現



議員 **矢口 政一**
7期目 73歳
議会運営委員会委員長
産業厚生常任委員会委員

「次世代が光輝く」
町づくりを目指します。

- 一、東北中央自動車道の供用を活かした産業振興策を。
- 二、時代の潮流を見据えた農業・商業の振興。
- 三、グリーンパレー神室と「遊学の森」を結ぶ活性化。
- 四、教育と文化の向上、子育て支援、社会福祉の充実。
- 五、生活道路と水路の整備を末端まで考える。
- 六、子ども、若者、お年寄りの声が響き渡る安らぎの町。



議員 **寒河江 宏一**
5期目 63歳
最上広域市町村圏事務組合議会議員
産業厚生常任委員会委員
議会広報常任委員会委員
議会運営委員会委員

創ります！
若い世代への架け橋

- ・子育てしやすい金山
 - ・教育環境の充実
 - ・高齢者が安心して暮らせる金山
 - ・冬でも住みたいと思える金山
- 皆さんが金山町に住んで良かった住み続けたいと思える町づくりにより一層頑張ってください。



議員 **栗田 保則**
5期目 69歳
議会選出監査委員
総務文教常任委員会委員
議会運営委員会委員

「豊かで活力ある金山町」を目指して

- ・農林業の振興、地元資源を生かした新たな産業の創出
 - ・雇用の確保と既存企業への支援拡充
 - ・子育て支援環境の充実と若者定住対策の強化
 - ・高齢者福祉サービスの充実(健康長寿の推進・CCRC構想)
 - ・生活基盤の格差是正(除雪支援・流雪溝の整備促進)
 - ・少子化に対応した教育の充実と小学校統合の模索
 - ・新庄南高等学校金山校の存続に向けて旧中田小学校の有効活用に関する検討会の立上げ
- 皆さんの声を町政につなげます



議員 **早坂 憲明**
4期目 70歳
産業厚生常任委員会委員長
議会運営委員会委員

町民の皆さんの声をたいせつに!!

- ・少子化見据えて『身の丈を超えない町づくり』
 - ・子孫に『負担かけない町づくり』を
- 目指します



議員 **沼澤 道也**
3期目 66歳
最上広域連合議会議員
総務文教常任委員会委員
議会広報常任委員会委員
議会運営委員会委員

元気に楽しく安心の街づくりを
一街づくりを考える5つの視点

- ①人口減少下での諸仕組みの改善視点
行政、学校、農業等の仕組みの発想転換を考えていきたい。
- ②農業等産地産業の振興視点
地場産業(特に農業)振興は人口問題、経済問題等、多様な視点での振興を考えていきたい。
- ③明日を担う人づくり視点
学ぶ楽しさと学力向上、地域を支える研修、教育の充実を考えていきたい。
- ④交流人口の拡大視点
町を客観的に考えることでの発展を目指し、交流人口を増やすことを考えていきたい。
- ⑤健康で安心できる暮らしの視点
いつまでも社会的存在感を保てる仕組みを考えていきたい。



議員 **中村 忠行**
2期目 52歳
総務文教常任委員会副委員長
議会運営委員会副委員長
議会広報常任委員会委員

「私の政治理念」
自然・伝統・農地・森林を守り活用する
先人達が守ってきた町並みと自然を守る
山林・農地の多面的機能を守りフル活用
空き家対策
福祉・教育・生活環境
福祉にかかる負担軽減とスポーツ支援
少子高齢化対策・過疎対策
雪害対策の推進
産業振興
農林業の採算性向上と後継者育成
地元企業・事業者振興と雇用対策推進
高齢者雇用の推進
情報発信力強化とコスト削減
効率改善で行政コスト改善とサービス向上
ICTを活用した町内・町外の情報発信力強化
インフラ整備と災害対策の推進



議員 **星川 智子**
1期目 53歳
議会広報常任委員会副委員長
総務文教常任委員会委員
議会運営委員会委員

金山町はちいさな町です。ちいさい事の
良い点は、誰もが隣人のようであること、
行政が近いこと。
この長所を生かして住民の不安や問題が
取り除けるよう動きます。
みんなで金山町が活性化するよう知恵と
アイデアを出し合い、提案していきま
しょう。皆様の声が力になります。

- 誰もが暮らしやすい町に！
- 大事なのは町民目線！
- 女性だから見えることあります！
- 財政の適正な運用を
チェックします！



議員 **大場 洋介**
1期目 46歳
産業厚生常任委員会副委員長
議会広報常任委員会委員
議会運営委員会委員

「次世代」の方々によりよい、皆
様の声を町政に活かし、住みやす
い安全・安心した金山町を築きた
め「誠心誠意の心で行動します」。

- 児童・生徒の安心した環境づく
りと生活道路の安全対策・防犯
への強化の促進
- 若者・子育て世代との創生の普及
●恵まれた環境を生かした、商・
工・農・林業の活力ある町づく
りへの促進
- 高齢者・障がい者への支援体制
の充実とボランティアの普及

5月臨時会

改選後も議員報酬5%カット

議会構成を決定後、専決処分の承認4件（補正2件、条例改正2件）、除雪機械の取得、監査委員の選任、厳しい町の財政事情等を勘案し全議員10名の月額報酬5%を4月に引き続き来年3月分まで特例的に減額すること、これら全てを全会一致で承認、可決した。

1. 平成30年度補正予算の専決処分

議案番号	会計名	補正の主な内容	補正額(万円)	補正後(万円)
36号	一般会計補正予算(第10号)	国交付税等の増額、財政運営基金への積立、ふるさと寄付の減額による財源調整など	4429	52億6389
37号	国民健康保険特別会計補正予算(第6号)	診療報酬、職員給料、工事不用額の減額と財源調整など	▲1001	4億545

2. 条例改正の専決処分、財産の取得、人事案件

議案番号	案件名	議案の内容
38号	金山町税条例等の一部を改正する条例	地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う改正
39号	金山町都市計画税条例の一部を改正する条例	同上
40号	除雪機械の取得	NR303型ロータリー除雪車1台を山形市の昭和建機(株)から購入するもの
41号	金山町監査委員の選任について	議会選出監査委員として、栗田保則氏の選任に同意するもの

3. 議員発議

議案番号	案件名	議案の内容
発議第3号	議長等の報酬の特例に関する条例の設定	議長、副議長及び議員の月額報酬を5月から来年3月までに限り、5%減ずるもの

【議案第38号】
早坂憲明議員 ふるさと寄付は、6月1日から総務大臣が指定する自治体だけに限られるというのだが、3割以下の返礼品としていない場合、その寄付の扱いはどうなるのか。
町長 制度ができてから年数も経つ中、いわゆる過剰な寄付集めや地元にお金が還元しないような返礼品が増えている。

議案に対する質疑要旨



全会一致で承認、可決した。

総務省の指定を受けられなかった場合は、いくら寄付をしてもふるさと寄付にならないため、例えば「寄付控除」の恩恵は受けられないと承知している。

- 発行責任者 柴田 清正
- 議会議長 沼澤 道也
- 議会広報常任委員会 委員 星川 智子
- 副委員長 寒河江 宏一
- 委員 中村 忠行
- 委員 大場 洋介